

令和3年度 第5回(通算第22回) 四宮小学校運営協議会活動報告

日時 令和3年11月6日(土) 午前10時00分～

場所 四宮小学校 校長室

内容

1 校長挨拶

2 会長挨拶

3 学校の様子(校長より)

- ・しのみや祭について。体育館で大きな声を出すことはどうだろうか懸念もあった。また、学芸会とは形態が違ふことで保護者がどのように受けとめるか不安もあったが、おおむね好意的に受けとめていただき、感謝している。教員も努力、工夫し、運営面でもPTAの力で円滑に進められた。発表の撮影ルール等に関しては複数の御意見をいただいた。
- ・体力テストの結果について。全体的に全国平均、東京都平均より低くなっている。体力向上はこれからの課題の一つになる。以前推進校として取り組んできたコーディネーショントレーニングを校内でさらに定着させていく。
- ・正門横の栗の木について。安全面の懸念があるが、枝を剪定し、様子を見ていく。
- ・通学路安全点検について。先日警察、行政、PTA等の方とともに特に安全面で課題があると指摘のあった箇所を見て回った。注意を促す表示など、できうる対応をしていただく方向。
- ・子どもたちは大きな行事を経験し、自信を深めてきている。全学級ともおおむね落ち着いて生活している。

4 委員の方から

〈質問・意見〉

- ・栗の木について。安全第一で考えてほしい。伐採するのも良いのでは。
→引き続き検討していく。用務員の方々が、他の木の手入れも含めて、非常によくやってくださっている。
- ・通学路について。外環道につながる道路が工事中である。井草中通りが抜け道になる可能性がある。通学路指定が必要と思われる場所がある。
- ・しのみや祭について。
* 6年生の外国について調べたことを紹介する発表を見たが、よく自分たちで作り上げたと感じた。保護者も感動しているようだった。

* 5年生の偉人に学ぶことをテーマにした発表は、子どもたちのこれからの生き方に生かせる発表だと感じた。子どもたちが伸び伸び発表していたのが印象的だった。5年生にとって最後の舞台発表であるという寂しさも感じた。

* 4年生の「ごんぎつね」は、映像を活用していた。子どもたち一人一人の個性を感じた。座席については、ビデオ席が混んでいた。横部分にもビデオ席を広げると良いのでは。子どもたちが発表に向けて楽しみに小道具作りをしていたのが印象に残っている。

* 1年生は一生懸命声を発していたのが素晴らしかった。

* クローバー学級の発表は、一人一人が輝き、堂々と発表していたのが感動的だった。

・ **授業**風景を参観して。

* ICTの活用状況が気になる。

→ 3年生以上は日々家庭に持ち帰っており、授業場面でも日常的に活用するようになってきている。

1・2年生は本日オンラインホームルームの練習をする予定。

機器のトラブル、接続不良、充電し忘れて授業で使えないといった事態への対応など、課題も多くある。

教室内では、マスクはしているものの、学習活動はコロナ前と同様になってきている印象がある。

* ICT家庭で個人の端末からアクセスすることはできないのか。

→ 持ち帰っている端末は児童が使うことは許可されているが、保護者は使えないことになっている。

* 今月1・2年生対象の学校公開が実施されたが、3年生以上については。

→ 1月に全学年対象の学校公開を予定している。

* 授業参観は、対面で行うことに大きな意味があると考えるか。クラスの後方から映像を流すことは可能か。

→ 教室の様子を家庭で児童が見ることは許可されているが、保護者が見ることは許可されていない。

* タブレットを使っている子どもの様子を見て、画面の明るさの差があることを感じた。節電を意識しているのかもしれないが、健康面が気になる。

5 周年行事に向けて

・ 式場席次の確認。

- ・ 記念誌原稿，沿革ボードデータの確認。
- ・ お礼状の確認。
- ・ 式典当日の記録について、定点での動画記録は学校で、写真については保護者の大庭さんに依頼予定。

6 その他

○学校関係者評価委員について

P T A副会長城野さんに依頼予定。

7 その他

※次回予定：12月 9日（木）16：00～ 校長室